



環太平洋産業連関分析学会 2019年度 第4回 自治体・大学連携セミナー

高知県黒潮町での統計データ活用と産業連関分析

地域の振興策・成長戦略は地方自治体にとって重要な政策課題です。また、その政策評価についてもPDCAサイクルの中で重要な役割を持ちます。本セミナーでは、これらの成長戦略やまちづくりの評価について、産業連関表を用いて事例報告を行います。

日程: 2019年11月2日(土)

時間: 10:00~11:30(受付開始9:30)

会場: 九州大学伊都キャンパス

イーストゾーン2号館1階 D105教室

◆プログラム

開会挨拶 中澤 純治 (高知大学, 2019年度PAPAIOSセミナー実行委員長)

事例報告

1. 「産業連関分析に基づく地域成長戦略の検討 ~高知県黒潮町を事例に~」

報告者: 中澤 純治(高知大学)・黒潮町

2. 「産業連関表を活用した観光まちづくり評価システム」

報告者: 大崎 優(高知大学)・黒潮町観光DMO

質疑応答

◆ 本セミナーは、環太平洋産業連関分析学会第30回(2019年度)全国大会プレイベントとして開催します。どなたでも無料で参加頂けます。

また参加事前登録は不要です。当日、直接会場へお越しください。

◆ アクセスマップ: 九州大学伊都キャンパス

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

■ 主催: 環太平洋産業連関分析学会 (PAPAIOS)

■ 連絡先: 環太平洋産業連関分析学会 g033papaios-seminar@ml.gakkai.ne.jp